

赤十字講習会& 感染症対策

日本赤十字社沖縄県支部では、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、 感染対策を徹底した上で、赤十字講習会および防災セミナーを実施します。 依頼をいただく場合は、下記内容をご理解の上、ご協力お願いします。 (裏面も必ずお読みください)

令和4年2月21日更新 日本赤十字社沖縄県支部

○基本的な感染対策の徹底をお願いします



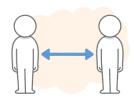




体温·体調管理



マスク着用



3密防止

○実施再開する講習プログラム(令和4年3月1日~)

感染拡大防止と安全のため、受講者同士の接触を伴う項目は実施しません。

講習の種類	開催	プログラム内容
救急法短期講習 (オンライン・対面) 2時間以内		動画やスライドを活用した学習 AED・心肺蘇生 (人工呼吸禁止) きずの手当て、止血など (接触しない実技に限る)
救急法基礎講習 4時間	×	再開見合わせ(感染状況により段階的に再開判断)
各種養成講習 3~4日間	×	当面は再開予定なし(接触が多く集合時間が長いため) (救急法救急員、水上安全法救助員、健康生活支援講習支援員、幼児安全法支援員)

防災教育	プログラム内容
災害への備えなど	動画やスライドを活用した学習 個人のワークシート(グループワークを除く)
青少年赤十字防災教育プログラム まもるいのちひろめるぼうさい	動画やスライドを活用した学習 個人のワークシート (グループワークを除く)

感染症対策については、感染症の流行状況や国や県の方針をうけて、必要に応じて見直しを行います。

○参加者(指導員を含む)の守るべきこと

手指消毒の徹底 マスクの着用 体温の測定 名簿の記入

以下に該当する方は受講できません。

- ・基本的な感染対策ができない方
- ・濃厚接触者に認定されている方
- ・少しでも体調が悪い方(微熱、のどの痛みなど)

○主催者(依頼団体)の守るべきこと

「参加者の皆さんへのお願い」(別紙1)の事前配布 手指消毒設備の設置 参加者の体温測定 参加者の名簿管理 3密(密集、密接、密室)の防止対策

- ・人と人の距離を確保する(2 m程度)
 - 訓練マネキン1体につき原則1人~2人まで
 - ・会場規模にあわせた人数の制限
- ・換気の実施(2方向以上の窓や扉を開放)
- ・マイク音響等の手配(必要に応じて)
- ○感染対策が十分でない場合は開催を見送ることがあります。

○参加者から陽性者が発生した場合の協力

- 1週間以内に参加者から陽性者が発生した場合は直ちに 赤十字沖縄県支部へご連絡ください。
- ・陽性が判明した方の氏名や連絡先などをお伺いする場合があります。
- ・他の受講者への連絡は主催者(依頼団体)が行います。
- ・濃厚接触の判断などは保健所の指示をうけてください。

新型コロナの流行が再拡大し、医療ひっ迫が発生した場合は講習を中止する場合があります。また、沖縄県コロナ対策本部より支援要請がある場合にも一部講習事業を中止・延期する場合があります。皆様の健康と安全を守る活動に取り組んでおりますのでご理解とご協力をお願いいたします。



赤十字沖縄県支部の コロナ支援活動報告